

平成31年度当初予算市長復活査定総括票

別紙1

(単位:千円)

事 業 名	30年度現計予算額		31年度当初総務部長内示額							31年度当初予算市長復活要求額						市長復活査定額					
	総 額	一般財源	総 額	国支出金	府支出額	起 債	その他	一般財源	総 額	国支出金	府支出額	起 債	その他	一般財源	総 額	国支出金	府支出額	起 債	その他	一般財源	
1 阪南市学校施設等長寿命化個別計画策定(長寿命化個別計画策定事業費)	0	0	0	0	0	0	0	0	16,500	0	0	0	0	16,500	0	0	0	0	0	0	
2 小学校安全緊急対策事業(学校安全緊急対策事業費)	3,457	3,457	2,818	0	0	0	0	2,818	640	0	0	0	0	640	640	0	0	0	0	640	
3 幼稚園安全緊急対策事業(幼稚園管理費)	1,521	1,521	1,234	0	0	0	0	1,234	284	0	0	0	0	284	284	0	0	0	0	284	
4 学校ICT環境整備(小学校管理費)	0	0	0	0	0	0	0	0	8,722	0	0	0	0	8,722	3,000	0	0	0	0	3,000	
5 その他小工事(小学校管理費)	9,052	9,052	6,400	0	0	0	0	6,400	2,950	0	0	0	0	2,950	0	0	0	0	0	0	
6 その他小工事(中学校管理費)	4,500	4,500	4,500	0	0	0	0	4,500	970	0	0	0	0	970	0	0	0	0	0	0	
7 備品購入費(小学校管理費)	0	0	0	0	0	0	0	0	1,233	0	0	0	0	1,233	750	0	0	0	0	750	
8 備品購入費(小学校教育振興費)	0	0	0	0	0	0	0	0	948	0	0	0	0	948	300	0	0	0	0	300	
9 備品購入費(中学校管理費)	40	40	0	0	0	0	0	0	1,189	0	0	0	0	1,189	350	0	0	0	0	350	
10 備品購入費(中学校教育振興費)	0	0	0	0	0	0	0	0	221	0	0	0	0	221	100	0	0	0	0	100	
11 公立幼稚園施設整備事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	18,800	0	0	0	0	18,800	0	0	0	0	0	0	
計	18,570	18,570	14,952	0	0	0	0	14,952	52,457	0	0	0	0	52,457	5,424	0	0	0	0	5,424	

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 事務局費

(細目名) 長寿命化個別計画策定事業費 (事業名) 阪南市学校施設等長寿命化個別計画策定 (単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳				
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成29年度決算額	0	0	0	0	0	0						
平成30年度当初予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成30年度現計予算額	0	0	0	0	0	0						
平成31年度当初要求額	21,333	0	0	0	0	21,333						
平成31年度当初総務部長内示額	0	0	0	0	0	0	債務負担行為	千円(年度～ 年度)				
平成31年度総務部長復活内示額												
平成31年度復活要求額	16,500	0	0	0	0	16,500						

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容
<p>(目的) 中期的な維持管理に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保する。</p> <p>(概要) 阪南市公共施設等総合管理計画に基づく学校施設等の長寿命化個別計画を策定する。</p> <p>(根拠法令) 法定外「文部科学省インフラ長寿命化計画(行動計画)」</p> <p>[復活理由] 文部科学省より、平成32年までに計画を策定する指示が出ており、また平成31年度から交付金の採択について、計画策定が完了している自治体を優先するという見解が発信されていることから、学校施設の老朽化が進む中、早期に計画を策定することで、施設の管理コストの縮減とともに、大規模改修事業等については文部科学省交付金事業として進めていけるようにするものである。</p>	<p>当初要求額 21,333 千円</p> <p>復活要求額 16,500 千円</p> <p>個別計画策定にあたっては、建物毎の躯体の構造や規模、設備の状況を把握し、過去の修繕内容と現在の管理状態を踏まえ専門知識をもって総合的に判断する必要があるため、直営作業で行いつつ、膨大かつ専門知識を要する作業については業務を委託することにより、効率的に計画策定を行うものである。</p>

部課名 生涯学習部 教育総務課

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 学校管理費

(細目名) 学校安全緊急対策事業費

(事業名) 小学校安全緊急対策事業

(単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳					
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源	
平成29年度決算額	3,856	0	0	0	0	3,856	640						640
平成30年度当初予算額	3,457	0	0	0	0	3,457							
平成30年度現計予算額	3,457	0	0	0	0	3,457							
平成31年度当初要求額	3,578	0	0	0	0	3,578	債務負担行為	千円(年度～ 年度)					
平成31年度当初総務部長内示額	2,818	0	0	0	0	2,818							
平成31年度総務部長復活内示額						0							
平成31年度復活要求額	640	0	0	0	0	640							

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容
<p>(目的) 阪南市の公立小学校及び幼稚園に受付員を配置し、不審者等の侵入を防止すると共に、「学校の安全は地域で守る」といった意識の高揚と、地域ボランティアの発展、育成を目的とする。</p> <p>(概要) 小学校(8校)において、門扉の施錠を行った上で、来客者等のチェックおよび不審者の発見・通報等を行うため、有償ボランティアによる受付員を配置(午前・午後)し、児童等の学校生活の安全を図る。</p> <p>(根拠法令) 学校保健安全法</p> <p>[復活理由] 有償ボランティアの謝金単価を半日800円から平成29年度までの1,000円に戻し、受付員の人材維持・確保に資するため。</p>	<p>学校安全緊急対策事業については、大阪府の補助金制度を活用し、小学校については平成17年9月より開始している。開始当時の半日単価は1,500円であった。</p> <p>その後、大阪府の補助金制度が廃止されたことに伴い、平成23年度より市単費で事業を実施するに至った。この時、有償ボランティアの方に対し、半日単価の適正額についてのアンケート調査結果を踏まえ、半日単価を1,000円とし、有償ボランティアの方の一定の理解のもとで事業を継続してきた。</p> <p>しかしながら、平成30年度には、行財政改革の取組の中、半日単価が800円という結論に至り事業を継続したが、学校によっては単価の減額を機会に有償ボランティアを辞められる方が続出し、受付員を配置できなくなる可能性もあった。</p> <p>そのため、平成31年度においては、事業内容を見直すことで、半日単価を1,000円に戻し、有償ボランティアによる受付員の人材を維持するとともに、新たに確保してくため、スクールサポーター謝金について、640千円の復活要求を行うものである。</p> <p>スクールサポーター謝金 総務部長内示額(半日単価 800円) 2,560千円 復活要求算定額(半日単価 1,000円) 3,200千円 差額 640千円</p> <p>市長復活要求額 2,818千円 + 640千円 = 3,458千円</p>

部課名 生涯学習部 教育総務課

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 幼稚園費

(細目名) 幼稚園管理費

(事業名) 幼稚園安全緊急対策事業

(単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳					
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源	
平成29年度決算額	1,322	0	0	0	0	1,322	284						284
平成30年度当初予算額	1,521	0	0	0	0	1,521							
平成30年度現計予算額	1,521	0	0	0	0	1,521							
平成31年度当初要求額	1,398	0	0	0	0	1,398	債務負担行為	千円(年度～ 年度)					
平成31年度当初総務部長内示額	1,234	0	0	0	0	1,234							
平成31年度総務部長復活内示額						0							
平成31年度復活要求額	284	0	0	0	0	284							

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容						
<p>(目的) 阪南市の公立小学校及び幼稚園に受付員を配置し、不審者等の侵入を防止すると共に、「学校の安全は地域で守る」といった意識の高揚と、地域ボランティアの発展、育成を目的とする。</p> <p>(概要) 幼稚園(4園)において、門扉の施錠を行った上で、来客者等のチェックおよび不審者の発見・通報等を行うため、有償ボランティアによる受付員を配置(午前・午後)し、幼児等の学校生活の安全を図る。</p> <p>(根拠法令) 学校保健安全法</p> <p>[復活理由] 有償ボランティアの謝金単価を半日800円から平成29年度までの1,000円に戻し、受付員の人材維持・確保に資するため。</p>	<p>学校安全緊急対策事業については、大阪府の補助金制度を活用し、幼稚園については平成18年4月より開始している。開始当時の半日単価は1,500円であった。</p> <p>その後、大阪府の補助金制度が廃止されたことに伴い、平成23年度より市単費で事業を実施するに至った。この時、有償ボランティアの方に対し、半日単価の適正額についてのアンケート調査結果を踏まえ、半日単価を1,000円とし、有償ボランティアの方の一定の理解のもとで事業を継続してきた。</p> <p>しかしながら、平成30年度には、行財政改革の取組の中、半日単価が800円という結論に至り事業を継続したが、学校によっては単価の減額を機会に有償ボランティアを辞められる方が続出し、受付員を配置できなくなる可能性もあった。</p> <p>そのため、平成31年度においては、事業内容を見直すことで、半日単価を1,000円に戻し、有償ボランティアによる受付員の人材を維持するとともに、新たに確保するため、スクールサポーター謝金について、284千円の復活要求を行うものである。</p> <p>スクールサポーター謝金 <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総務部長内示額(半日単価 800円)</td> <td style="text-align: right;">1,140千円</td> </tr> <tr> <td>復活要求算定額(半日単価 1,000円)</td> <td style="text-align: right;">1,424千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">差額</td> <td style="text-align: right;">284千円</td> </tr> </table> </p> <p>市長復活要求額 1,234千円 + 284千円 = 1,518千円</p>	総務部長内示額(半日単価 800円)	1,140千円	復活要求算定額(半日単価 1,000円)	1,424千円	差額	284千円
総務部長内示額(半日単価 800円)	1,140千円						
復活要求算定額(半日単価 1,000円)	1,424千円						
差額	284千円						

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 学校管理費

(細目名) 小学校管理費

(事業名) 学校ICT環境整備事業(小学校管理費)(単位:千円)

	総額	財源内訳					査定総額	財源内訳					
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源	
平成29年度決算額	4,212	0	0	0	0	4,212	3,000						
平成30年度当初予算額	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	3,000
平成30年度現計予算額	0	0	0	0	0	0							
平成31年度当初要求額	20,309	0	0	0	0	20,309	債務負担行為	60,000千円(32年度～36年度)					
平成31年度当初総務部長内示額	0	0	0	0	0	0							
平成31年度総務部長復活内示額						0							
平成31年度復活要求額	8,722	0	0	0	0	8,722							

事業内容	予算要求内容
<p>(目的) 第3期教育振興基本計画及び2018年度以降の学校におけるICT環境の整備方針に基づく教育のICT化に向けた環境整備5か年計画による整備基準を整備し、児童生徒は新学習指導要領による子どもたちのキャリア・情報教育を推進し、教員は業務の効率化による働き方改革を実施する。</p> <p>(概要) OS(Windows7)の更新サポートが2020.1.14に終了することで、大幅に整備率が下がる小学校教育用パソコンのPC教室各40台(8校、計320台)に絞り、機器を更新する。また校務用パソコンについては学校間の格差解消の観点から小学校4校各10台(計40台)を購入する。</p> <p>(根拠法令) 法定外(第3期教育振興基本計画)</p> <p>[復活理由] 小学校教育用PCについては、2020年4月から本格実施するプログラミング教育に対応するため。校務用パソコンについては学校間の格差を解消するため。</p>	<p>①教育用パソコン 当初予算要求 小中計426台のOS更新 小386台 13,375千円 中 40台 1,320千円</p> <p style="text-align: right;">①H31当初要求額 14,695千円</p> <p>復活要求(見直し) 小学校教育用のみ整備 426台 → 320台 OS更新(業務委託) → 機器更新(5年リース)</p> <p style="text-align: right;">①H31復活要求額 (3ヶ月分)3,108千円 年額 12,432千円 総額 62,156千円</p> <p>②校務用パソコン 当初予算要求 小学校校務用40台購入 18備品購入費-02機械器具費 5,104千円 13委託料-75セットアップ委託料 510千円</p> <p style="text-align: right;">②H31当初要求額 5,614千円 ②H31復活要求額 5,614千円</p> <p style="text-align: right;">復活要求額総額(①+②) 8,722千円</p>

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 学校管理費

(細目名) 小学校管理費

(事業名) その他の小工事(小学校管理費)

(単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳				
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成 29 年度 決算 額	14,989	0	0	0	0	14,989	0	0	0	0	0	0
平成 30 年度 当初 予算 額	6,400	0	0	0	0	6,400						
平成 30 年度 現 計 予算 額	9,052	0	0	0	0	9,052						
平成 31 年度 当初 要求 額	9,600	0	0	0	0	9,600	債務負担行為	千円(年度～ 年度)				
平成 31 年度 当初 総務 部長 内 示 額	6,400	0	0	0	0	6,400						
平成 31 年度 総務 部長 復活 内 示 額												
平成 31 年度 復活 要求 額	2,950	0	0	0	0	2,950						

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容
<p>(目的) 適切な維持管理を行い、児童生徒の安全安心な学校生活を確保する</p> <p>(概要) 老朽化している、建物補修及び電気・給排水等の補修工事費</p> <p>(根拠法令)</p> <p>[復活理由] 平成30年度発生した北部地震及び台風21号の被害により、応急工事に現年度予算を費やし、当該年度の維持管理の補修工事を次年度に実施するため。</p>	<p>当初予算要求額 9,600 千円</p> <p>復活予算要求額 9,350 千円</p>

部課名 生涯学習部 教育総務課

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 学校管理費

(細目名) 中学校管理費

(事業名) その他の小工事(中学校管理費)

(単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳				
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成 29 年度 決算 額	8,379	0	0	0	0	8,379	0	0	0	0	0	0
平成 30 年度 当初 予算 額	4,500	0	0	0	0	4,500						
平成 30 年度 現 計 予算 額	4,500	0	0	0	0	4,500						
平成 31 年度 当初 要求 額	6,750	0	0	0	0	6,750	債務負担行為	千円(年度～ 年度)				
平成 31 年度 当初 総務 部長 内示 額	4,500	0	0	0	0	4,500						
平成 31 年度 総務 部長 復活 内示 額												
平成 31 年度 復活 要求 額	970	0	0	0	0	970						

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容
<p>(目的) 適切な維持管理を行い、児童生徒の安全安心な学校生活を確保する</p> <p>(概要) 老朽化している、建物補修及び電気・給排水等の補修工事費</p> <p>(根拠法令)</p> <p>[復活理由] 平成30年度発生した北部地震及び台風21号の被害により、応急工事に現年度予算を費やし、当該年度の維持管理の補修工事を次年度に実施するため。</p>	<p>当初予算要求額 6,750 千円</p> <p>復活要予算求額 5,470 千円</p>

部課名 生涯学習部 教育総務課

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 学校管理費

(細目名) 小学校管理費

(事業名) 備品購入費(小学校管理費)

(単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳				
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成 29 年度 決算 額	1,701	0	0	0	0	1,701						
平成 30 年度 当初 予算 額	0	0	0	0	0	0	750	0	0	0	0	
平成 30 年度 現 計 予算 額	0	0	0	0	0	0						
平成 31 年度 当初 要求 額	1,421	0	0	0	0	1,421						
平成 31 年度 当初 総務 部長 内 示 額	0	0	0	0	0	0	債務負担行為	千円(年度～ 年度)				
平成 31 年度 総務 部長 復活 内 示 額						0						
平成 31 年度 復活 要求 額	1,233	0	0	0	0	1,233						

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容
<p>(目的) 小学校の運営に必要な不可欠な備品を購入し、適正な学校運営を実施する。</p> <p>(概要) 各学校から必要不可欠な備品について、必要最低限の備品を購入する。</p> <p>(根拠法令)</p> <p>[復活理由] 平成30年度についても購入を見送っていることから、学校運営に支障が生じるため。</p>	<p>学校備品については、各学校において、限られた予算の中、老朽化により使用不可となった備品を中心に、学校運営に支障をきたさないよう計画的に購入し教育活動を行っていた。</p> <p>備品購入費の予算が「0」となった今年度において、老朽化等により使用不可となった備品を購入できず、円滑な教育活動に支障が生じたことがあった。</p> <p>上記、状況を踏まえ、各校へ調査した結果、次のとおり要望があり、教育総務課にて精査したうえで、1,233千円の復活要求を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 各学校からの備品要望額 1,695千円 ■ 当初予算要求 1,421千円 ■ 復活予算要求 1,233千円

部課名 生涯学習部 教育総務課

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 教育振興費

(細目名) 小学校教育振興費

(事業名) 備品購入費(小学校教育振興費)

(単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳				
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成 29 年度 決算 額	806	0	0	0	0	806	300	0	0	0	0	300
平成 30 年度 当初 予算 額	0	0	0	0	0	0						
平成 30 年度 現 計 予算 額	0	0	0	0	0	0						
平成 31 年度 当初 要求 額	968	0	0	0	0	968	債務負担行為	千円(年度～ 年度)				
平成 31 年度 当初 総務部長 内示 額	0	0	0	0	0	0						
平成 31 年度 総務部長 復活 内示 額						0						
平成 31 年度 復活 要求 額	948	0	0	0	0	948						

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容
<p>(目的) 小学校の運営に必要な不可欠な備品を購入し、適正な学校運営を実施する。</p> <p>(概要) 各学校から必要不可欠な備品について、必要最低限の備品を購入する。</p> <p>(根拠法令)</p> <p>[復活理由] 平成30年度についても購入を見送っていることから、学校運営に支障が生じるため。</p>	<p>学校備品については、各学校において、限られた予算の中、老朽化により使用不可となった備品を中心に、学校運営に支障をきたさないよう計画的に購入し教育活動を行っていた。</p> <p>備品購入費の予算が「0」となった今年度において、老朽化等により使用不可となった備品を購入できず、円滑な教育活動に支障が生じたことがあった。</p> <p>上記、状況を踏まえ、各校へ調査した結果、次のとおり要望があり、教育総務課にて精査したうえで、948千円の復活要求を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 各学校からの備品要望額 1,045千円 ■ 当初予算要求 968千円 ■ 復活予算要求 948千円

部課名 生涯学習部 教育総務課

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 学校管理費

(細目名) 中学校管理費

(事業名) 備品購入費(中学校管理費)

(単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳				
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成29年度決算額	986	0	0	0	0	986	350	0	0	0	0	350
平成30年度当初予算額	0	0	0	0	0	0						
平成30年度現計予算額	40	0	0	0	0	40						
平成31年度当初要求額	1,212	0	0	0	0	1,212	債務負担行為	千円(年度～ 年度)				
平成31年度当初総務部長内示額	0	0	0	0	0	0						
平成31年度総務部長復活内示額												
平成31年度復活要求額	1,189	0	0	0	0	1,189						

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容
<p>(目的) 中学校の運営に必要な不可欠な備品を購入し、適正な学校運営を実施する。</p> <p>(概要) 各学校から必要不可欠な備品について、必要最低限の備品を購入する。</p> <p>(根拠法令)</p> <p>[復活理由] 平成30年度についても購入を見送っていることから、学校運営に支障が生じるため。</p>	<p>学校備品については、各学校において、限られた予算の中、老朽化により使用不可となった備品を中心に、学校運営に支障をきたさないよう計画的に購入し教育活動を行っていた。</p> <p>備品購入費の予算が「0」となった今年度において、老朽化等により使用不可となった備品を購入できず、円滑な教育活動に支障が生じたことがあった。</p> <p>上記、状況を踏まえ、各校へ調査した結果、次のとおり要望があり、教育総務課にて精査したうえで、1,189千円の復活要求を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 各学校からの備品要望額 1,828千円 ■ 当初予算要求 1,212千円 ■ 復活予算要求 1,189千円

部課名 生涯学習部 教育総務課

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 教育振興費

(細目名) 中学校教育振興費

(事業名) 備品購入費(中学校教育振興費)

(単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳				
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成 29 年度 決算 額	642	0	0	0	0	642	100	0	0	0	0	100
平成 30 年度 当初 予算 額	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
平成 30 年度 現 計 予算 額	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0
平成 31 年度 当初 要求 額	235	0	0	0	0	235	債務負担行為	千円(年度～ 年度)				
平成 31 年度 当初 総務部長 内示 額	0	0	0	0	0	0						
平成 31 年度 総務部長 復活 内示 額						0						
平成 31 年度 復活 要求 額	221	0	0	0	0	221						

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容
<p>(目的) 小学校の運営に必要な不可欠な備品を購入し、適正な学校運営を実施する。</p> <p>(概要) 各学校から必要不可欠な備品について、必要最低限の備品を購入する。</p> <p>(根拠法令)</p> <p>[復活理由] 平成30年度についても購入を見送っていることから、学校運営に支障が生じるため。</p>	<p>学校備品については、各学校において、限られた予算の中、老朽化により使用不可となった備品を中心に、学校運営に支障をきたさないよう計画的に購入し教育活動を行っていた。</p> <p>備品購入費の予算が「0」となった今年度において、老朽化等により使用不可となった備品を購入できず、円滑な教育活動に支障が生じたことがあった。</p> <p>上記、状況を踏まえ、各校へ調査した結果、次のとおり要望があり、教育総務課にて精査したうえで、221千円の復活要求を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 各学校からの備品要望額 523千円 ■ 当初予算要求 235千円 ■ 復活予算要求 221千円

部課名 生涯学習部 教育総務課

平成31年度当初予算 市長復活査定書

別紙2

(目名) 幼稚園費

(細目名) 公立幼稚園施設整備事業費

(事業名) 公立幼稚園施設整備事業費

(単位: 千円)

	総 額	財 源 内 訳					査 定 総 額	財 源 内 訳				
		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源		国支出金	府支出金	起債	その他	一般財源
平成 29 年度 決算 額	0	0	0	0	0	0						
平成 30 年度 当初 予算 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成 30 年度 現 計 予算 額	0	0	0	0	0	0						
平成 31 年度 当初 要求 額	37,000	0	0	0	0	37,000						
平成 31 年度 当初 総務 部長 内 示 額	0	0	0	0	0	0	債務負担行為	千円(年度～ 年度)				
平成 31 年度 総務 部長 復活 内 示 額						0						
平成 31 年度 復活 要求 額	18,800	0	0	0	0	18,800						

事 業 内 容	予 算 要 求 内 容
<p>(目的) 現時点の「子育て拠点再構築案」を踏まえ、の基本方針を踏まえ、引き続き建物を使用するはあとり幼稚園及びまい幼稚園の施設改修を実施し、公立幼稚園の教育保育環境の改善を図る。</p> <p>(概要) 朝日幼稚園との統合により建物を使用するはあとり幼稚園については耐震化が未実施であるため、耐震補強工事に合わせて、園舎の屋上防水や外壁改修などの老朽対策に加え、トイレなどの教育保育環境の改善を段階的に図る。</p> <p>(根拠法令)</p> <p>[復活理由] 今後引き続き建物を使用するはあとり幼稚園及びまい幼稚園のうち、はあとり幼稚園の遊戯室の耐震補強工事が未実施であるため。</p>	<p>当初予算要求</p> <p>① 設計委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ はあとり幼稚園 耐震及び大規模改修 18,800千円 ・ まい幼稚園 大規模改修 18,200千円 <p style="text-align: right;">当初要求額 37,000千円</p> <p>復活予算要求</p> <p>① 設計委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ はあとり幼稚園 耐震及び大規模改修 18,800千円 <p style="text-align: right;">復活要求額 18,800千円</p>

部課名 生涯学習部 教育総務課